

第23回「放射線賞」および「放射線奨励賞」公募のお知らせ

応用物理学会放射線分科会では、放射線の基礎および応用の研究に関する優秀な論文を表彰の対象とし、その著者に対して「放射線賞」を、また新進の若手研究者に対して「放射線奨励賞」を贈呈しております。つきましては、第23回「放射線賞」および「放射線奨励賞」の候補者を下記の要領で公募いたしますので、自薦、他薦を問わず、多くの方々からの応募を期待いたします。

募集要項

1. 受賞者の資格
「放射線賞」：応用物理学会放射線分科会の会員とする。
「放射線奨励賞」：受賞者は放射線分科会会員とし、原則として公募開始日以降の4月1日の時点で40歳以下のものが受賞対象となる。
2. 表彰対象論文
放射線に関する研究の進展または技術の向上に多大な貢献をした成果で、原則として過去3年間に「放射線」、「応用物理」、「JJAP」、「APEX」または「研究会 放射線検出器とその応用」のプロシーディングに公表された論文とする。ただし、すでにほかの賞を受けた業績については表彰対象としない。
3. 件数
「放射線賞」、「放射線奨励賞」各々1件以内とする。
4. 賞
表彰は賞状授与とする。
5. 提出書類
 - 1) 推薦書1部（推薦書には次の事項を記載する）
 - (1) 業績の名称（業績の内容に相応しい簡潔な表題を記載する）
 - (2) 受賞候補者（および研究協力者、研究指導者）全員の氏名と勤務先（または自宅住所、電話番号等）
 - (3) 表彰候補論文名（タイトル、著者、雑誌名、巻、号、頁、年）
 - (4) 推薦文（候補業績の特徴、優れた点などを600字程度でわかりやすく記述する）
 - (5) 推薦者の氏名、勤務先、所在地、電話番号など（または自宅住所、電話番号等）
 - 2) 2に示した雑誌に掲載されたもの以外に、表彰候補論文または関連論文がある場合は、それらの別刷7部（コピー可）
6. 書類提出期限
2016年12月28日（水）必着
7. 書類提出先
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-22 湯島アーバンビル7F
(社) 応用物理学会 放射線分科会 放射線賞選考委員会
8. 授賞式
2017年応用物理学会秋季学術講演会の期間中に行う。なお、受賞者に記念講演を依頼する。
9. 放射線賞の規定については、下記URLを参照のこと。
<http://annex.jsap.or.jp/radiation/kitei.html>